

平成21年12月期 第1四半期決算短信

平成21年4月30日

上場会社名 ソフトブレイン株式会社
 コード番号 4779 URL <http://www.softbrain.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成21年5月15日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東

(氏名) 秋山 真咲
 (氏名) 豊田 浩文

TEL 03-6714-2800

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第1四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第1四半期	1,098	—	167	—	162	—	192	—
20年12月期第1四半期	1,003	△21.6	△46	—	△59	—	△30	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第1四半期	656.79	—
20年12月期第1四半期	△102.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第1四半期	2,364	820	28.8	2,329.85
20年12月期	2,194	601	21.5	1,612.98

(参考) 自己資本 21年12月期第1四半期 681百万円 20年12月期 471百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	—	—	—	—	0.00
21年12月期	—	—	—	—	—
21年12月期 (予想)	—	—	—	—	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	1,950	△1.8	170	—	155	—	70	—	239.27
連結累計期間	3,450	△11.2	70	—	70	—	35	—	119.64

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年12月期第1四半期 309,550株 20年12月期 309,550株

② 期末自己株式数 21年12月期第1四半期 17,000株 20年12月期 17,000株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年12月期第1四半期 292,550株 20年12月期第1四半期 292,550株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績はこれと大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

なお、上記業績予想に関する事項は3ページ「定性的情報・財務諸表等 3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間は、世界経済の急速な悪化の影響により企業収益が大幅に落ち込むとともに個人消費も減少する等、きわめて厳しい状況で推移しました。そのため企業の投資意欲は全般的にみれば低下しておりますが、一方で「業績改善」「コスト削減」「セキュリティ」等への投資意欲は増大する傾向も見られております。

当社グループは、コンサルティング・ツール提供による顧客企業の業績改善へ寄与する事業、BPOを中心としたコスト削減へ寄与する事業を柱としております。当第1四半期におきましては、特に「eセールスマネージャー」を中心としたツール事業が堅調に推移したこと、ソフトブレーン・フィールド株式会社のストック・ビジネスの安定化、ソフトブレーン・オフショア株式会社のリスクコントロール向上等の成果として、当初第2四半期に予定していた売上が早期化したこともあり、対前年同期比9.5%増の1,098百万円を達成することができました。

また、昨年秋より取り組んでまいりました経営資源の選択と集中の成果として、原価・販管費の削減が進んだ結果、売上高原価率が対前年同期比7.4ポイント、売上高販管費率が同様に12.5ポイント改善し、売上高経常利益率を14.8%まで高めることができました。

以上の結果、営業利益167百万円（前年同期は46百万円の損失）、経常利益162百万円（前年同期は59百万円の損失）、四半期純利益192百万円（前年同期は30百万円の損失）となりました。

なお、対前年同期比は適用される会計基準が異なるため、参考事項として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、2,364百万円で、前連結会計年度末と比較すると170百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金等流動資産189百万円の増加によるものです。負債は短期借入金等の減少により49百万円減少し、1,544百万円となりました。純資産は、利益剰余金192百万円の増加等により820百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は前連結会計年度末と比べ94百万円増加し、1,130百万円となりました。各キャッシュ・フローの増減とその要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、143百万円の資金が増加いたしました。これは税金等調整前四半期純利益186百万円、減価償却費35百万円等の増加要因と、売上債権の増加65百万円等の減少要因によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、資金の大幅な増減はございませんでした。これは有価証券の売却による収入22百万円、無形固定資産の取得による支出21百万円等の結果によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、60百万円の資金が減少いたしました。これは短期借入金の返済によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における業績および今後の受注動向等を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成21年2月9日付当社「平成20年12月期決算短信」にて発表いたしました平成21年12月期の業績予想を修正しております。詳細は、本日別途開示いたします「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の変更に伴う変更

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間から「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、原価法（貸借対照表額については、収益性の低下による簿価切下げの方法）により算定しております。また、この適用に伴い、在庫調整勘定につきましては、従来法人税法に基づいて該当する決算日前6ヶ月の販売実績を基準として計上してまいりましたが、合理的に製品の販売実績を基準に計上することが、より実態を財政状態および経営成績に対して正確に反映するものと判断致しました。その結果、評価損は直接貸借対照表上製品から控除して表示しております。

この変更に伴い、在庫調整勘定を戻入れたため、特別利益として在庫調整勘定戻入益36百万円を計上し、税金等調整前四半期純利益を36百万円増加する結果となっております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,130,066	1,035,786
受取手形及び売掛金	516,916	456,958
商品	147	
製品	43,968	5,546
仕掛品	47,111	27,528
貯蔵品	1,232	1,400
繰延税金資産	11,602	2,281
その他	67,546	99,393
貸倒引当金	△5,998	△5,527
流動資産合計	1,812,592	1,623,368
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	52,920	52,920
減価償却累計額	△23,761	△22,271
建物及び構築物(純額)	29,159	30,649
その他	337,517	333,629
減価償却累計額	△259,534	△248,994
その他(純額)	77,983	84,635
有形固定資産合計	107,142	115,284
無形固定資産		
ソフトウェア	180,489	184,091
のれん	7,062	7,895
その他	915	915
無形固定資産合計	188,467	192,902
投資その他の資産		
投資有価証券	77,610	85,283
差入保証金	164,878	164,333
破産更生債権等	209,228	204,747
その他	13,983	13,634
貸倒引当金	△209,228	△204,747
投資その他の資産合計	256,472	263,251
固定資産合計	552,083	571,439
資産合計	2,364,675	2,194,807

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	165,229	132,577
短期借入金	978,628	1,037,986
未払法人税等	8,769	26,086
繰延税金負債		5,756
前受金	123,854	164,363
賞与引当金	45,756	
返品調整引当金	178	178
その他	200,007	207,677
流動負債合計	1,522,424	1,574,625
固定負債		
繰延税金負債	21,780	18,765
固定負債合計	21,780	18,765
負債合計	1,544,205	1,593,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	826,064	826,064
資本剰余金	616,734	616,734
利益剰余金	△497,428	△689,573
自己株式	△263,285	△263,285
株主資本合計	682,083	489,939
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,647	△825
為替換算調整勘定	△5,135	△17,235
評価・換算差額等合計	△487	△18,061
少数株主持分	138,873	129,537
純資産合計	820,470	601,415
負債純資産合計	2,364,675	2,194,807

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
売上高	1,098,906
売上原価	495,954
売上総利益	602,951
販売費及び一般管理費	435,442
営業利益	167,509
営業外収益	
受取利息	890
持分法による投資利益	37
違約金収入	3,780
その他	790
営業外収益合計	5,498
営業外費用	
支払利息	6,296
為替差損	2,795
その他	1,213
営業外費用合計	10,305
経常利益	162,701
特別利益	
投資有価証券売却益	5,690
在庫調整勘定戻入益	36,254
特別利益合計	41,945
特別損失	
前期損益修正損	13,545
貸倒引当金繰入額	4,481
特別損失合計	18,027
税金等調整前四半期純利益	186,620
法人税、住民税及び事業税	1,745
法人税等調整額	△15,856
法人税等合計	△14,111
少数株主利益	8,586
四半期純利益	192,144

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	186,620
減価償却費	35,754
のれん償却額	833
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,952
長期前払費用償却額	505
賞与引当金の増減額 (△は減少)	36,887
受取利息及び受取配当金	△890
支払利息	6,296
投資有価証券売却損益 (△は益)	△5,690
持分法による投資損益 (△は益)	△37
在庫調整勘定戻入益	△36,254
前期損益修正損益 (△は益)	13,545
売上債権の増減額 (△は増加)	△65,713
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△20,978
仕入債務の増減額 (△は減少)	27,200
その他	△12,047
小計	170,983
利息及び配当金の受取額	890
利息の支払額	△6,325
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△22,229
営業活動によるキャッシュ・フロー	143,319
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,034
無形固定資産の取得による支出	△21,607
投資有価証券の売却による収入	22,669
差入保証金の差入による支出	△491
差入保証金の回収による収入	307
投資活動によるキャッシュ・フロー	△156
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△60,000
配当金の支払額	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△60,005
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,122
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	94,279
現金及び現金同等物の期首残高	1,035,786
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,130,066

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当連結グループはインターネットを用いた法人向のソリューションである、コンサルティングとシステム構築、パッケージソフトウェアの開発・販売等を事業の内容としており、情報サービス単一セグメントのため事業の種類別セグメント情報を記載しておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

本邦の売上高及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間(平成20年1月1日～3月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年12月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	1,003,376
II 売上原価	527,440
売上総利益	475,935
III 販売費及び一般管理費	522,773
営業損失	46,837
IV 営業外収益	16,417
受取利息及び受取配当金	2,259
役員報酬返還金	6,890
受取手数料	3,750
その他	3,516
V 営業外費用	28,766
支払利息	2,585
持分法による投資損失	25,432
その他	748
経常損失	59,187
VI 特別利益	23,400
投資有価証券売却益	23,400
VII 特別損失	19
固定資産除却損	19
税金等調整前四半期純損失	35,806
法人税、住民税及び事業税	12,098
法人税等調整額	△11,209
少数株主損失	6,622
四半期純損失	30,071

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期連結累計期間(平成20年1月1日～3月31日)

	前年同四半期 (平成20年12月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前前四半期純損失	35,806
減価償却費	47,950
長期前払費用償却額	738
のれん償却額	2,826
持分法による投資損失 (△利益)	25,432
貸倒引当金の増減額(△ 減少額)	73
返品調整引当金の増減額 (△減少額)	△1,065
賞与引当金の増減額(△ 減少額)	70,599
受取利息及び受取配当金	△2,259
支払利息	2,585
固定資産除却損	19
投資有価証券売却益	△23,400
売上債権の増減額(△増 加額)	117,833
たな卸資産の増減額(△ 増加額)	10,764
仕入債務の増減額(△減 少額)	14,264
その他	△65,859
小計	164,696
利息及び配当金の受取額	1,630
利息の支払額	△471
法人税等の支払額	△15,095
営業活動によるキャッシュ・フロー	150,760
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による 支出	△15,101
無形固定資産の取得による 支出	△78,581
投資有価証券の売却による 収入	140,400
差入保証金の返戻による 収入	1,137
差入保証金の差入による 支出	△11,960
投資活動によるキャッシュ・ フロー	35,893

	前年同四半期 (平成20年12月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金を増減額(△減少額)	39,500
配当金の支払額	△37
財務活動によるキャッシュ・フロー	39,462
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	△12,294
Ⅴ 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	213,820
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	661,729
Ⅶ 現金及び現金同等物の四半期末残高	875,550